

2025年2月13日

## 1. 研究目的

近年、アニメ産業の発展によりアニメが多数公開され作品数が膨大になる一方で、既存のサービスではアニメの検索条件が限られており、自身の嗜好に合った作品を効率的に見つけることが難しいと考える。そこで、ユーザーの嗜好に応じた多様な検索機能に加え、アニメの登録機能や検索条件保存機能など、見たいアニメを効率的に見つけるためのユーザビリティを重視したアニメ検索Webアプリケーションを開発した。アニメデータはMyAnimeList、Annickt、しょぼいカレンダー、TMDBから使用している。

## 2. アプリケーションの機能

本研究で開発したWebアプリケーションは機能が多いため、画面左にナビゲーションメニューを表示し各機能への遷移を容易にしている。

- ・アニメ検索機能…タイトル、あらすじ、ジャンル、形式、原作、話数、放送開始日・終了日、対象年齢、放送時間、制作スタジオ、声優、制作スタッフ、歌手の条件からアニメを検索できる。検索条件は保存・呼び出し可能。図1はアニメの検索結果の画面である。



図1 検索結果画面

- ・ウォッチリスト…検索結果から見たいと思ったアニメをウォッチリストに記録できる。
- ・見たアニメを登録…視聴済みのアニメを登録し、気に入った要素を記録できる。

- ・今まで見たアニメのリスト…視聴済みのアニメの管理、登録した項目の編集ができる。図2はリストの登録項目部分である。



図2 視聴済みアニメの登録項目部分

- ・自分分析…登録した視聴済みアニメから登録要素のランキング、一番好きな要素、視聴済みアニメの年代分布棒グラフを表示。
- ・声優分析…指定した声優の出演アニメのジャンル分布円グラフ、出演アニメの年代棒グラフ、評価点の高いアニメを表示。
- ・おすすめアニメ…登録した視聴済みアニメの情報からおすすめのアニメを表示。
- ・類似アニメ検索…アニメのあらすじからベクトルを作り、ベクトルの類似度を比較して、あらすじが類似しているアニメを表示。
- ・ジャンル説明…本アプリで使用している77個のジャンルの説明を表示。

## 3. 感想・課題

複数アニメデータベースを繋げてユーザーの嗜好に対応したアニメ検索アプリを実現できた点や、ユーザビリティを重視した多様な機能を実装できた点が良かったと感じる。しかしながら現在の手動でのアニメデータ更新に時間がかかるため、アニメデータの自動更新ができる仕組みを追加する必要が課題として残った。